

残留農薬とこれから農業について

—自分にできること—

熊本県立大津高等学校 1年 環境ゼミ

1 研究の概要

私の母が自分たちの食べるものは安全なものがいいと言い出したのと、YouTubeでみた残留農薬の危険性農家の減少についてまとめた動画を見て、自分自身不安に思ったからです。

2 調査方法

- ①農家へのインタビュー
残留農薬が及ぼす健康被害について知り合いの農家に聞く。
- ②インターネットで情報収集
農家の減少に対する国の対策について調べる。
- ③体験する
実際に野菜を育てる。

3 結果

- (1)の参考文献によると、目眩・吐き気・皮膚のかぶれ・発熱・喉の渇き... 農薬中毒症状の可能性。精神面で影響もある。
- (2)就労環境の整備・外国人技能実習生の採用・ITの導入による農業の効率化。通勤農業。

4 考察

- ・影響について大まかにわかったが治療法や回復については調べるところまでいかなかった。
- ・政策についてわかったが、個人的にも考えたい。
- ・実際に家で野菜を育ててみて、お店で売られているようなものまでとまでいかないが、それなりに野菜が作れることがわかった。肥料は市販の物でなく卵の殻など家が出た生ゴミなどで代用が可能だった。

5 今後の展望

- ・今回自分で作った野菜には市販の農薬ではなく、家で出た生ゴミなどを使ったが、市販の農薬は安全化を調べたい。
- ・農家減少の個人的対策案
- ・畑の結果（下図は収穫したきゅうり）



6 参考文献

- (1) 残留農薬の危険性について (2023.1/30)
<https://www.unitec-utk.co.jp/gallery/chemical-free/#:~:text=%E6%AE%8B%E7%95%99%E8%BE%B2%E8%96%AC%E3%81%AB%E3%82%88%E3%82%8B%E4%BD%93%E3%81%B8,%E5%8F%8A%E3%81%B6%E3%81%93%E3%81%A8%E3%82%82%E5%B0%91%E3%81%AA%E3%81%8F%E3%81%82%E3%82%8A%E3%81%BE%E3%81%9B%E3%82%93%E3%80%82>
- (2) 農家の減少について(2023.1/30)
<https://minorasu.basf.co.jp/80097>